

民間出身議員からみた 公会計情報の活用

— CIPFA Japan 中部部会 第1回セミナー —

平成29年8月26日

静岡県議会議員

田口 章

CIPFA Japan NO.113



0. 自己紹介

1962年1月 岡山市生まれ(55歳)

1984年 慶應義塾大学 法学部 法律学科卒

鈴木自動車工業(株)入社

国内営業部門～労働組合を経て

2007年 浜松市議会議員(1期)

2011年 静岡県議会議員(浜松市西区)

(会派 ふじのくに県民クラブ・政党 無所属)



0. 静岡県の基本データ

- 人口 3,674,849人 (H29.8 全国10位)
- 面積 7,777km² (全国13位)
- 35市町(23市(うち政令市2)・12町)
- GDP 15兆8,763億円(H25年度 全国10位)
- 製造品出荷額 16兆507億円(H26年度 全国4位)



1. 官民の違い

- コスト
- スピード(時間軸の違い…単年度主義の弊害?)
- サービス(競争がない)
- 結果責任(自己評価によるPDCA)



1. 官民の違い

①意識

ex. 債権回収

- ・100万円のクルマ、利益は1台あたり5万円
- ・10台売る営業マン(Tくん)

Q. 9台売る営業マンは？

Q. Tくんが1台持ち逃げされた…

→個人県民税収入率90%でいいのか？



1. 官民の違い

②競争

ex. 「市場シェア(占拠率)1位！」

- ・企業…目標
- ・お客様…市場価値
- ・従業員…モチベーション

Q. 地方自治法 2条14項、15項

→統一基準の適用でベンチマークが可能に



1. 官民の違い

③会計制度

ex. 「借金も収入？」 「実質収支黒字？」

- ・大福帳(おこづかい帳)でいいの？

ex. 「豪華な施設」

- ・減価償却、フルコスト、ライフサイクルコスト

→ストック情報の活用が必要



2. 公会計情報の活用

①統一基準

●類似団体比較

- ・市町での活用に期待(ベンチマーク)

→「行政経営研究会 公会計 課題検討会」の設置

- ・県は？



2. 公会計情報の活用

② ストック情報

● ファシリティ・マネジメントへの活用

- ・ 全体最適（市町を超えた統廃合検討・・・連結経営）

→「行政経営研究会 FM推進部会」

● 資産の有効活用

ex. 静岡県道路公社

● 総合計画と施設整備の整合性チェック



3. 今後の課題

● インフラ資産をどうするか…

● 課題認識の庁内共有化が必要

ex. 6月定例会建設委員会のヒトコマ

・ 公共施設等総合管理計画

→ 長寿命化だけでは対応できない

・ 天竜浜名湖鉄道の中期経営計画

→ 経営目標数値が示されていない



ご意見をお聴かせください！

田
口
章

